

MA-WG10シリーズ



**GlanzWHS**

ワイヤレス横スクロール  
グランツWHS

最初に  
ご確認ください。

セット内容

マウス本体	1台
コンパクト直付けレシーバー	1台
延長スタンド	1台
ドライバディスク(Windows用CD)	1枚
取扱説明書	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

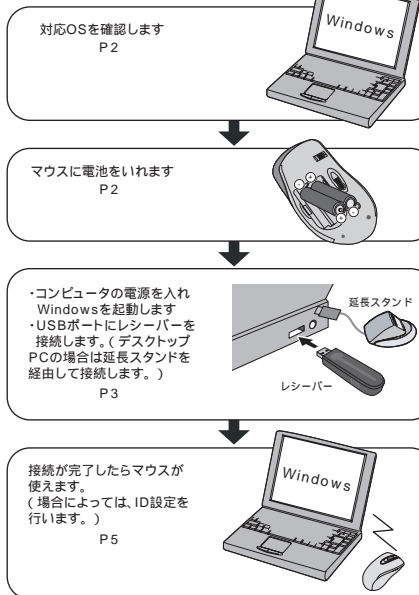
サンワサプライ株式会社

目次

1	マウス接続の手順	特長
2	警告	
	対応機種・OS	
	マウスの準備	
3	接続する前に必ずお読みください。	
	・本製品をUSBポート接続する際の注意	
	・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合	
	マウスの接続	
	・マウスの接続	・USBポートによる接続
5	IDの設定方法	
6	ドライバソフトをインストールする前にお読みください。	
7	ドライバソフトのインストール	
8	本製品の使用方法	
9	ドライバソフトの特長	
	・ドライバソフトの設定画面を開く	・マジックローラー
	・アクション	・設定
	・Easy Jumpの特長	・モード
	・方向	・ドライバソフトのアンインストール
13	故障かな・・・と思ったら	

ワイヤレスマウスの接続の手順

マウスを接続するポートにより異なります



特長

このたびは、ワイヤレス横スクロールグランツWHSをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品はRF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は、コンパクト直付けレシーバーと延長スタンドで、ノートPCにもデスクトップPCにも対応します。  
本製品は、ボールを使わない光学式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、マジックローラー(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。また、スクロールボタンを回転。クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。  
ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



詳細は各ページをご覧ください。

## 警告

テレビラジオの受信障害について  
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。  
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。  
テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。  
テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。  
テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。  
状況に応じ、テレビラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。  
注意  
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 対応機種・OS

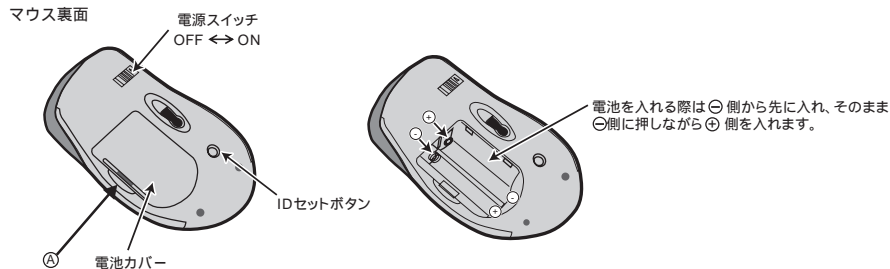
**対応機種**  
Windows搭載パソコン、  
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ  
USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

**対応OS**  
Windows XP・2000・Me・98SE・98

機種により対応できないものもあります。  
この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## マウスの準備(電池の入れ方)

- マウス裏面の電池カバー(Ⓐ)を押しながら、手前に引いて取り外してください。マウスに付属の単3電池を2本入れ、電池カバーを取り外したのとは逆の手順で取り付けてください。電池を入れる際、電池の方向には注意してください。(下図参照)
- マウス裏面の電池をONにします。  
長時間マウスを使用しない場合やマウスを持ち歩く際などに光学式センサーが点灯していると、電池が消耗しますので、電源をOFFにすることをお薦めします。  
マウスの電池は、通常の使い方において約2ヶ月が目安になっています。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなります。)電池交換の際は、単3アルカリ乾電池をご使用ください。



## 接続する前に必ずお読みください。

### 本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なる場合があります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

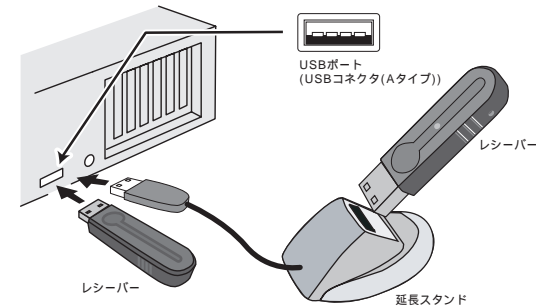
### BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

## マウスの接続

### USBポートによる接続(Windowsの場合)

注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。  
コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。  
レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。デスクトップパソコンに接続する場合、あるいは周囲の電波状況が芳しくない場合、レシーバーとマウスの距離が遠くなり、電波が届きにくい場合もありますので、延長スタンドを使ってレシーバーをマウスに近づけてください。



## マウスの接続

自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

Windows XP・2000・Meは、下記インストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### Windows 98 SE・98の場合

#### 新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 次へ



検索方法を選択してください。  
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ  
もし、検索場所を聞いてきたら、  
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、  
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS  
もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。  
USBヒューマンインターフェイス  
デバイス ----- 次へ



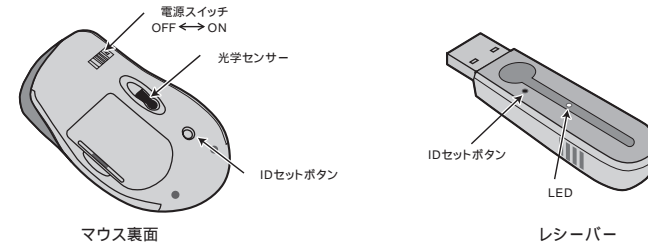
USBヒューマンインターフェイス  
デバイス----- 完了

接続が完了したら、ID設定方法(5ページ)へ。

## IDの設定方法(場合により設定)

レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。その場合は、ID設定を行う必要はありません。

もし、動作がスムーズでなかったり、動作しなかった場合、また近い環境で本製品を2台以上お使いの場合は、下記の手順に従ってID設定を行ってください。



ID番号を設定する前に(マウスの裏面の光学センサー)が点灯していることを確認します。もし点灯していない場合は、(電源スイッチ)がONになっているかを確認します。それでも点灯しない場合は、電池が正しく入っているかを確認してください。

1. ペン先等を使って(レシーバーのIDセットボタン)を押します。
2. (レシーバーのLED)がゆっくり緑色に点滅します。
3. (レシーバーのLED)が点灯している間に(マウスのIDセットボタン)を押します。
4. (レシーバーのLED)が早い点滅になり、数秒後消灯します。これでID設定は完了です。
5. マウスを動かした際、(レシーバーのLED)が点滅します。  
IDは1~256通りあり、自動的に設定されます。2台以上のマウスを有効使用範囲内でご使用の際に、マウスの動きがスムーズでないといった場合には、このID設定を再度行ってください。  
パソコンの電源を立ち上げ直した場合、もしくはマウスの電源スイッチをON・OFFした場合でも、この設定を再度行う必要はありません。但し、長時間放置した後など、マウスを動かしてもレシーバーのLEDが点灯しなくなった場合は上記の設定をやり直してください。

## ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

### 重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、イージージャンプ、ボタン割り付け、サイドボタンの使用等の特別な機能を使う場合、添付ドライバのインストールが必要になります。

### 内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

### 接続の場合

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOSERIESの場合  
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「 Alps GlidePoint 」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。  
東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。  
IBM ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。  
Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャマウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

以上で前準備は終わりです。ドライバのセットアップを開始してください。(7ページへ)

## ドライバソフトのインストール

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてからおこなってください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



「GланzWHS 5ボタン マウス」をクリックし、インストールを開始してください。インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

D:\¥Setup.exe

と入力していただくと、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがDドライブの場合)

設定言語の選択「日本語」を選択して  
..... 次へ(N) >

Scroll Mouse用InstallShieldウィザードへようこそ  
..... 次へ(N) >

インストール先の選択  
..... C:\¥ Program Files¥ SANWA¥ Scroll Mouse の状態で、次へ(N) >

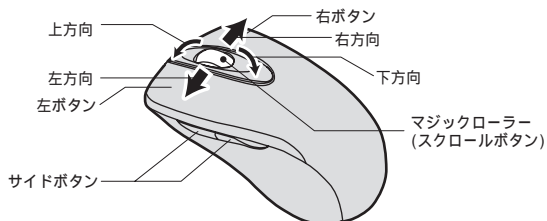
プログラムフォルダの選択  
..... 「Scroll Mouse」の状態で、次へ(N) >

InstallShieldウィザードの完了  
..... 「はい、直ちにコンピューターを再起動します。」を選択して、終了。

## 本製品の使用方法

本製品はマジックローラー(ホイールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能になりました。前後に回転すると上下スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。

インターネットやドキュメント作業で頻繁に使う機能やコマンドをそれぞれのボタンに割り付けることができ、スピーディーな作業ができます。



### 左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

### サイドボタン

コマンドキーやショートカットなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。

### マジックローラー(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

### スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、マジックローラーをもう一度押してください。

### ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。

「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

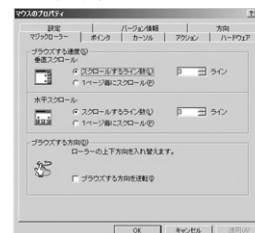
## ドライバソフトの特長

### ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているスクロールマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。



### <マジックローラー>



### 垂直スクロール

垂直スクロールスピードを調節できます。



### 水平スクロール

水平方向のスクロールスピードを調節できます。



### ブラウズする方向

マジックローラーを前方(向こう)に回すとドキュメント先頭方向にスクロールします。逆転を選択すると逆方向にスクロールします。



### <ポインタ>



### ポインタ

マウスポインタの形を変えることができます。

<カーソル>



ボタン検出

ダイアログボックスが画面に表示されたとき、ポインタを自動的にボタンへ移動させます。



ポインタの軌跡

移動残像を表示し、液晶画面でポインタを発見しやすくなります。この機能をサポートしていないモニタもあります。



ループ

ポインタを画面の上端や下端まで移動させ、それ以上動かしたとき、画面の反対側にポインタが現れるようになります。



<アクション>



マウスの速度

ポインタの移動スピードを調節できます。



ダブルクリックの速度

ダブルクリックと認識させる間隔を調節できます。



ボタンを逆転

左右のボタン機能を切り替えます。



<設定>



ボタン割り当て

ショートカットキーなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。割り当てることのできる機能は下の一覧をご覧ください。イージージャンプ、オートパン、ズームなどの機能も記憶することができます。ボタンをクリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。

【ボタン割り当て一覧】

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 左ボタン (メイン)          | コピー (Ctrl+C)          |
| 右ボタン                | コピー (Ctrl+Ins)        |
| 真ん中ボタン              | Enter (復帰)            |
| ダブルクリック             | Esc( エスケープ)           |
| EasyJump            | エクスペロー                |
| ホームページ              | PageDown              |
| パン                  | PageUp                |
| アプリケーションを実行する       | 貼り付け (Ctrl+V)         |
| 拡大鏡                 | 貼り付け (Shift+Ins)      |
| ズーム                 | 実行                    |
| Alt                 | スタート                  |
| Ctrl                | アプリケーション切替え           |
| Shift               | Tab                   |
| Arrow Down( キー)     | 元に戻す (Ctrl+BackSapce) |
| Arrow Up( キー)       | 元に戻す (Ctrl+Z)         |
| Arrow Left( キー)     | 検索ウィンドウ               |
| Arrow Right( キー)    | ウィンドウヘルプ              |
| 切り取り (Ctrl+X)       |                       |
| 切り取り (Shitt+Delete) |                       |

Easy Jump(イージージャンプ)の特長

イージージャンプで8つの特別な機能を簡単に選ぶことが可能になります。



- アプリケーションの終了。
- ポインタが水平スクロールバーに移動します。
- ポインタが垂直スクロールバーに移動します。
- スタートメニューを開きます。
- WWWブラウザを開きます。
- ヘルプメニューを開きます。
- スクロールマウスのコントロールパネルを開きます。
- オートパン:ボールを動かしただけで、その方向に画面がスクロールされます。

アプリケーション:

右ボタンに設定すると、実行しているアプリケーションから他のアプリケーションに素早く切り替えることができます。アプリケーションを選択する場合は右ボタンを押しながらマジックローラーボタンを押してください。アプリケーション選択画面が表示され、簡単に選択できます。

ズーム: Office97、Internet Explorerのズーム機能

Ctrlキーを押しながらマジックローラーを向こうへ回すと拡大、手前に回すと縮小されます。この機能は片手で使うことができます。

右ボタンに「Ctrl」キーを割り当てると、右ボタンとマジックローラーの組み合わせで、画面の拡大縮小が簡単になります。

パン:

ボールを動かしただけで、その方向に画面がスクロールされます。

モード

「Office97モード」は、Microsoft Intelli Mouse同様の機能になり、「Scroll Mouseモード」は本製品特有の機能で、スクロールバーを持つアプリケーションをサポートしています。

<バージョン情報>



本ドライバのバージョンがわかります。


<方向>



方向の設定トラックボールの方向(位置)調節ができます。



ドライバソフトのアンインストール

タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Scroll Mouseを閉じる」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。

スタート「プログラム(P)」 「Scroll Mouse」の中から「Scroll Mouseのアンインストール」を実行してください。

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A. 1.マウス裏面の光学センサーが光っていない場合、電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(2ページ参照)
- 2.レーザー及びマウスのIDが正しく設定されているかどうか確認してください。(設定方法は5ページ参照)
- 3.光学センサーが光らない場合、電池寿命かもしれませんので、電池を交換してみてください。付属の電池(アルカリ単3電池×2本)はテスト用です。(2ページ参照)
- 4.レーザーをパソコン背面に直付けしている場合、付属の延長スタンドを使って、レーザーを見える位置へ出してください。

Q.マウスをしばらく操作しないと、動かし始めた際に少し時間がかかる。

- A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。すぐに復帰させたい場合は、右ボタンなどをクリックしてください。

Q.マウスカーソルの動きがスムーズでない。

- A. 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下しますので、避けてください。
- 2.他のワイヤレスマウスと混信している場合がありますので、チャンネル及びID番号の設定をやり直してみてください。
- 3.レーザーとマウスの距離を調整してみてください。レーザーとマウスの距離は、0.2m ~ 1mの間でご使用ください。
- 4.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、新聞やマウスパッド等の上でご使用してみてください。
- 5.ノートパソコンでご使用の際、片手をノートパソコンの上に置いてマウスを操作すると、このような現象が現れる場合がありますので、その手をノートパソコンの上から取り除いてみてください。
- 6.レーザーをパソコン背面に直付けしている場合、付属の延長スタンドを使って、レーザーを見える位置へ出してください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーパーを選択すると

- スクロールの動きがおかしくなった。
- A. 1.ハイカラーモードを選択してください。
- 2.トゥルーパーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。